

すまいの「何世代も受け継いでいける家」

ZEH 標準仕様

太陽光発電システム 5kw以上

自然エネルギー設備の導入の提案・検討。
エネルギー計算ソフトを使って
ご説明します。

屋根

50年の耐久性を持つ
陶器瓦を使用。

外壁

・モルタル壁
・樹脂サイディング（費用効果が抜群）
・スイスしゅくい 等

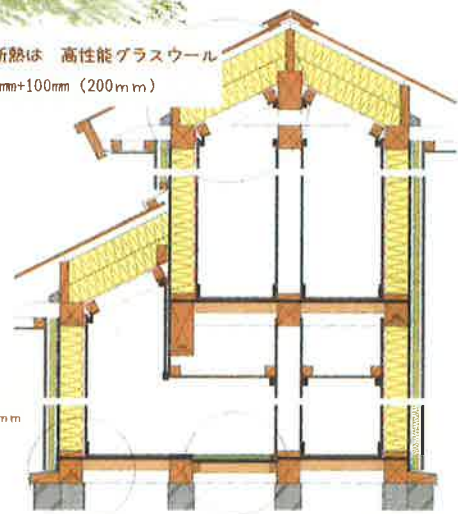
マド

樹脂サッシ高性能LOW-Eガラス+
ハニカムサーモスクリーン 35mm



- 内装：自然素材…板、月桃紙、スイスしゅくい
- 建具：オリジナル手作り建具等
- 水回り：TOTO 製品等
- 給湯：高効率給湯機
- 冷暖房：高効率ヒートポンプ式
- 照明：LED照明
- 換気設備：高性能熱交換換気システム（90%熱交換）
- エネルギー計測：HEMS システム

屋根の断熱は 高性能グラスウール
16k 100mm+100mm (200mm)



壁の断熱は 高性能グラスウール
16k 100mm+ 付加断熱グラスウールボード 45mm

基礎の断熱は ポリスチレンフォーム 100mm

※その土地の気候風土に合わせ、お客様とのお打合せの中で
商品を選択していきます。仕様によって金額は変わります。

【省エネ手法】パッシブソーラー設計 すまいで目指すはZEH「ゼロエネルギーハウス」

ZEHの条件

『使うエネルギー』
 冷暖房 給湯
 家電 調理機器
 照明 換気

+

『エネルギーを減らす工夫』
 高断熱・高气密化 日射取得の最大限利用
 熱を蓄える 自然風の利用
 省エネ家電・LED照明 効率の良い設備を導入

)

-

『創るエネルギー』
 太陽光発電システム
 など

≦

0

年間消費エネルギーゼロ

- ・省エネルギー基準（平成 25 年度判断基準）に対して、一次エネルギー消費量が 20%以上削減のこと。
- ・消費したエネルギー量と同等か、それ以上を自宅で発電して、エネルギー収支が実質ゼロ以下であること。

《(株)すまいはZEHビルダーとして認証されました》

経済産業省「ZEH ロードマップ」に基づき、私共が受注・設計する新築住宅において、ZEH が占める割合を 2020 年までに 75% 以上となることを目標とし、地域の自然・環境に調和する家づくりを目指してまいります。

ZEH 実績 普及目標

弊社では新築工事に対するZEH普及目標を下記のように掲げて取り組んでいます。

年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
普及目標	10%	15%	30%	40%	50%
実績	50%				



NatureConsent

自然と調和し、おひさまの温もりを積極的に取り入れながら
 室内の暖かさや涼しさを逃がさない断熱性能で住まう人の快適をお約束します。
 お客様の必要な空間を、徹底的にお伺いしながら本当の使いやすさを一緒に考え、
 家族が団欒するために必要な間取りと
 暮らしに必要な物に合わせた収納を御計画します。

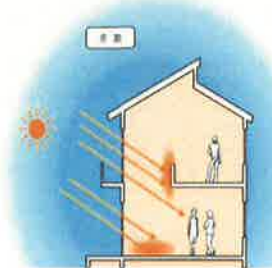
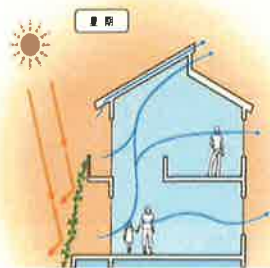
特徴1 あったかい

特徴2 使いやすい間取り

特徴3 使いやすい収納



- とりいれる
- たくわえる
- すてない



自然素材と高効率設備
 自然素材をふんだんに使用し、人にも環境にも優しいすまいで
 す。さらに効率性の高いヒートポンプ式の暖房機・給湯器を使
 用し、省エネで快適な住宅を実現します。

太陽のぬくもりで家中あったか
 南側の大きな窓からは、太陽の光がたくさん差し込みます。
 その熱を床や壁に蓄え、逃がさない工夫をします。夜になり
 日が落ちても、風間のぬくもりを逃しません。

樹脂サッシとアウターシールド
 南面は普通ペアガラスを利用し、太陽熱を取得、断熱性能は一
 枚ガラスの二倍以上。東、西、北面は太陽の熱をささげるLOW
 Eガラスを利用。夏は強い西日などで家の中が熱くなりやす
 くなるのを抑え、冬の暖房熱も家の中に蓄えてくれます。
 夏は緑のカーテンやオーニング等で日差しを遮ります。

高性能省エネ換気
 第1種・熱交換型換気システムを使用すると、熱は逃がさず
 新鮮な空気を室内に取り入れるので室温が一定、断熱性能を
 向上させ、光熱費を削減します。

スケルトン・インフィル
 建物をスケルトン(骨組み)とインフィル(内装設備)
 とに分けて設計することで、自由にインフィル部分の変更を
 行うことができるようになり、ライフスタイルの変化に合わ
 せて変えられる優れものです。

改正前の省エネルギー基準[平成11年基準]

地域区分	I	II	III	IV	V	VI
熱損失係数の基準値[W/(m ² ・K)]	1.6	1.9	2.4	2.7		3.7
夏期日射取得係数の基準値		0.08		0.07		0.06

改正後の省エネルギー基準[平成25年基準]

地域区分	1	2	3	4	5	6	7	8
外皮平均熱貫流率の基準値[W/(m ² ・K)]	0.46	0.46	0.56	0.75	0.87	0.87	0.87	-
冷房期の平均日射熱取得率の基準値	すまいの目指す性能値!		-	-	3.0	2.8	2.7	3.2

すまいの目指す性能値
断熱性能UA値 0.46 以下
 (旧基準Q値 1.6 以下)
気密性能C値 1.0 以下

『UA 値とは』 外皮平均熱貫流率になります。数字が小さいほど性能の高さを表します。
 平成 25 年に地域区分の細分化と、外皮(外壁・窓など)の省エネ性能の見直しがされました。
 佐久市は断熱地域区分が3地域、上田市(旧真田町と武石村は3地域)は4地域になりますが、
 すまいでは北海道の基準を目指します。